

設計革新セミナーの開催のご案内

第530回（2023年6月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、出欠確認をさせていただきますので、電子メールにて **6月9日(金)必着**で、担当幹事までご連絡の程お願い申し上げます。

敬具

記

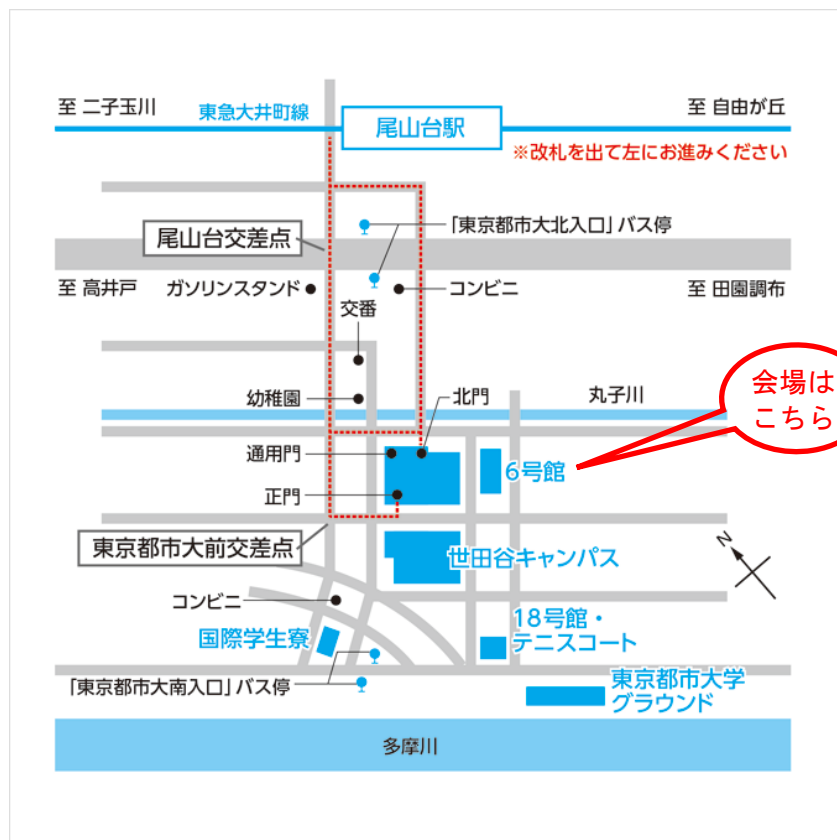
1. 日 時：2023年6月14日(水) 14:30～16:35

※Zoomの接続確認用に 14:00 から Web はオープン致します。

2. 開催場所：オンサイト 及び Zoom による Web 会議

・Web 会議の URL は、別途、幹事より前日までにご連絡させていただきます。

・オンサイト会場：東京都世田谷区玉堤1-28-1 Tel：03-5707-0104（代表）内線 2699
[東急大井町線「尾山台（東京都世田谷区世田谷キャンパス前）」駅下車 徒歩 12分](#)



3. 設計革新セミナープログラム

(1) 会長挨拶 (14:30~14:35)

(2) 発表 (14:35~16:05)

テーマ： 製図とは、不変の技術である
 —あなたは製図規格を正しく教えられるか—

発表者： 東京都市大学名誉教授，株式会社アルトナー 平野 重雄 氏

発表内容：設計部門には、製品のライフサイクルの短縮と設計製図期間の短縮問題など、多くの合理化・省力化の問題が山積している。したがって、これまでの正確主義（誤記のない正確な図面）だけでは現在の製図とはいえないし、諸問題に対処する手段とはならない。これからの製図では、より経済的な設計情報をより早く、より美しく網羅した図面を描くという、生産に直結した姿勢を強く推し進めていかなければならない。

図面は、必要とする情報が誰にでも正確に、確実に読み取れるものでなければならぬ。これを図面の一義性という。図面を使用する人の間に共通して情報を伝えるいわば言語となるものが製図規格である。

本報では、機械系の設計製図教育担当者および実務設計者を対象に、製図規格に規定されている諸内容を「正しく教えられるか」に関して調査を行った結果について述べる。

(3) 質疑応答 (16:05~16:35)

4. 懇親会 (17:30~19:30)

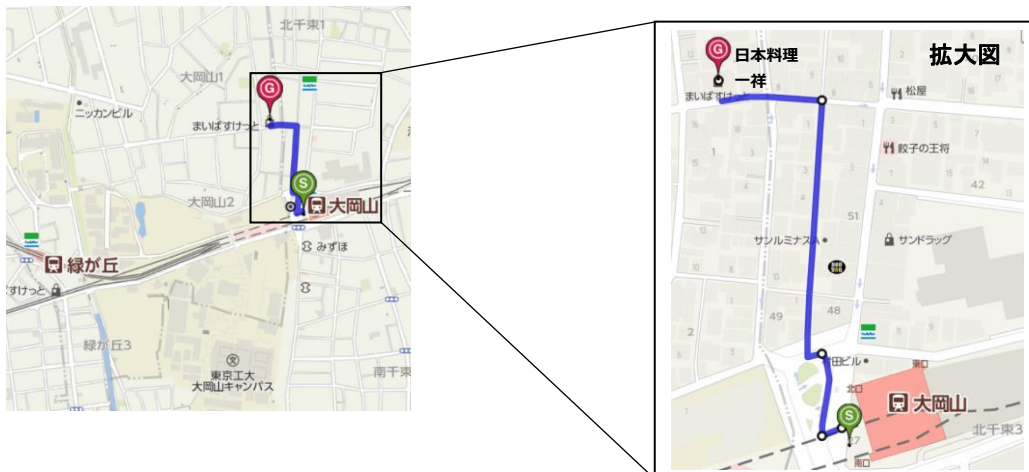
★有志参加による懇親会予定(有料5,000円)

ご出席が可能な会員の皆様は是非ご参加ください。

⇒ セミナー参加連絡の際、懇親会の出欠もご一報ください。当日参加も可能です。

場所：東京都 目黒区 大岡山 1-6-10 日本料理 一祥 電話. 03-6670-9946

東急目黒線・大井町線大岡山駅から徒歩 3-4 分 大岡山駅から 228m



★★出欠連絡先★★

セミナーへの参加・不参加については、下記担当幹事に **6月9日(金)**までに、E mail にてご連絡下さい。

尚、参加を希望される方は、ご氏名、勤務先、メールアドレス、**参加要領(現地又は Web)**をメール本文に必ずご記入ください。

【6月度担当幹事】(株)アルトナー 今川隆司

以上